

件 名	富士山登山鉄道構想アンケートについて（中間報告）	問合せ	企画部 内線 220
内 容			
【調査の背景・目的】 山梨県が検討を進める富士山登山鉄道構想（ふもとと 5 合目を結ぶ富士スバルライン上に次世代型の路面電車（L R T）を整備する計画）について、山梨県の構想概要と富士吉田市の考え方を表記したうえで、全国の人を対象にアンケートを行いました。 【調査方法】 Web サイトのアンケートフォームに入力してもらう https://fujisanfujisan.hp.peraichi.com 【調査期間】 令和 5 年 10 月 17 日～令和 5 年 12 月 31 日 <u>* 11 月 21 日山中湖村、11 月 23 日富士吉田市で開催された山梨県主催の「富士山登山鉄道構想説明会」の反響が非常に大きく、多数問い合わせもあることから、12 月末まで延長して実施することとしました。</u> * 詳細は別紙資料をご参照ください		【アンケート（中間報告）概要】 ○回答者数：12,531 人（令和 5 年 11 月 30 日現在） ○性別：女性・43% 男性・56% ○地域：関東 4,879 人 中部（富士吉田市除く） 3,322 人 近畿 1,589 人 富士吉田市 1,233 人 など * 詳細は別添資料参照 ○賛否（全体）：賛成・39% 反対・61% ○賛否（富士吉田市）：賛成・15% 反対・85% 【特徴的な傾向】 ○富士山登山鉄道構想を知っている場合は反対が多い 構想を知っている場合 賛成・26% 反対・74% 構想を知らない場合 賛成・50% 反対・50% ○富士山に登山したことがある人は反対が多い 登山経験者 賛成・34% 反対・66% 登山したことがない人 賛成・44% 反対・56% 【今後の対応について】 ○「富士山を守り、富士山を未来に引き継ぐ」意見交換会を開催（1 月下旬予定） （意見交換の議題） ①今夏山シーズンを終えての富士山の課題 ②富士山を守り引き継ぐための取り組み（入山規制、入山料、マイカー規制等） ③富士山登山鉄道構想について意見交換 ○参加者：山梨県・静岡県 of 富士山関係者、観光事業者、環境団体、各種団体等	